

軍機秘

三五號

五月一日發行



自昭和十九年六月一日  
至昭和十九年六月三十日

# 第二三五設營隊戰時日誌

## 第二三五設營隊



1345

一 作戰経過概要  
 二 人員現況  
 三 令違報  
 四 参考  
 (一) 重要書冊等品保存数  
 (二) 重要設営資材保存数  
 (三) 戦  
 (四) 寫真  
 五 衛生  
 六 経理



六十七	六十六	六十五	六十四	六十三	六十二	六十一	六十	六十九	六十八	六十七
(九洋旺) 港雄高					在港先	航海中	(匯差先)	基隆港	[同古]	
曇時雨	曇時雨	曇時雨	晴	晴	雨後曇	雨後曇	曇	曇時雨	曇後雨	曇後雨

右 )

自一五九三。半按高雄神社奉拜行軍	軍 體 歌 標	一七〇〇	一三〇〇	〇二〇〇	對着對空哨戒配備	三三〇	生糧品 檢載	一八〇〇	對着對空哨戒配備	〇九〇〇	對着對空哨戒配備	〇九〇〇	對着對空哨戒配備
		糧食 生糧品 酒尿物品	高雄 雄井 叔 港	基隆 產 出 港		淡水中 夜泊		基隆 入 港		敵潛出及對潛警戒		警戒 解除	

六、三十	六、三九	六、三八	六、二七	六、二六	六、二五	六、二四	六、二三	六、二二	六、二一	六、二十	六、一九	六、一八
(航海中) (西洋丸)	(西洋丸) セブ港		(航海中) (西洋丸)		(航海中) (西洋丸)	マニラ		(丸洋旺)	中海	航		
晴	晴	晴	晴後曇	晴	晴	晴	晴	晴	曇	曇	曇時雨	曇時雨

[ 同 ]

一〇〇〇〇セブ出港 対空対着哨戒配備	単体 歌	〇九三〇セブ入港	〇五〇〇マニラ板泊地出港 〇五〇〇対空対着哨戒配備	体 椽	一〇〇〇マニラ板泊 対空対着哨	対空対着哨戒配備	自〇八〇〇半 一三三〇半 一四〇〇出港 高陸神社奉拜行軍
				王貞名事 平内宛へ送付			









(三) 工員職種別員数表

職名	職名	職名	職名	職名	職名	職名	職名
記録員	石工員	煉瓦員	機械組立員	土工員	隧道員	煮炊員	潜水員
一八	六	三	二二	五四	一三	二四	二
自運員	仕上員	潜水補助員	記録員	鷺工員	旋盤員	アプアル員	鉄工員
七二	七	三	七	元	一	一	三
機運員	鍛冶員	溶接員	製表員	木工員	板金員	水道員	機械修理員
一四	五	二	七	八六	六	三	九
左官員	電気員	合計	合計	合計	合計	合計	合計
一一	七	九五八	九五八	一一	七	九五八	九五八

(四) 人員の異動  
一日 逃亡人員二名 吳海軍陸軍部 内地転用  
二日 入院患者一名 吳海軍陸軍部 内地転用

三令書報告

發元日時宛日時  
宛日時  
(通報)

令書報告書

種別

一日  
海軍省副官

小倉富太郎

又親軍村司

海軍省副官

派遣三島内地長官小件通志

言用三島能七開係書類一括送付

下志官等増修件通志

郵便符号三開を以て照会

一書

同

同

1355

四、參 考

(一) 主要兵器需品ノ保有數

品名	種呼	數	量	記	事	品	名	種呼	數	量	記	事
三八式小銃	挺	二〇〇										
陸式拳銃	"	一八										
九式七格七機銃	"	二										
携帶電話器	組	三										
鉄兜	個	一〇三七										
喇叭	"	二										
稜眼鏡	"	四										
大発射型運賃機	隻	六										
九式三号防音面	個	一二〇〇										

(二) 主要設備資材保有数

品名	貨物自動車	起重機付貨物自動車	自動三輪車	撒水車	牽引車	トラック式貨物自動車	乗用車	四輪駆動トラック	空気圧縮機車	附隨車
呼称	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
数量	14	2	4	1	2	2	2	2	2	1
記事							大型 小型			
品名	側車	鑿井機車	濾水車	瓦斯機開閉車	製材機車	輾圧機	押均機	空気圧縮機	コンクリート混合機	碎石機
呼称	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
数量	3	1	1	2	1	3	2	2	2	2
記事										

品	捲揚機	名稱呼	個	數量	記	事
品	抗打機	名稱呼	個	數量	記	事
品	五爪旋盤	名稱呼	個	數量	記	事
品	製氷機	名稱呼	個	數量	記	事
品	穿孔機	名稱呼	個	數量	記	事
品	鑿岩機	名稱呼	個	數量	記	事
品	渦巻唧筒	名稱呼	個	數量	記	事
品	両頭研磨機	名稱呼	個	數量	記	事
品	ローリーポンプ	名稱呼	個	數量	記	事
品	アセチレン瓦斯 發生機	名稱呼	組	數量	記	事
品	交流發電機	名稱呼	個	數量	記	事
品	護膜輪手車	名稱呼	個	數量	記	事
品	天幕	名稱呼	組	數量	記	事
	軌條	名稱呼	米	數量	記	事
			五六五〇	八〇		

1358

## 六月 醫務衛生

既発令中ノ當隊附軍醫中尉沢井清未着任ナリ

衛生状況ハ概ネ良好ニシテ受診患者総計六十三名（総員約六%）ナリキ尚六月二十五日急性虫様突起炎一名第一〇三海軍病院ニ送院セリ

一 輸送船南下シ熱帯圏ニ入ルニ隨ヒ居住区ノ換気採光等衛生的不備ト相俟テ気温漏度ハ大イニ上昇シ憂慮セルモコレニ依リ疾病ヲ惹起セルヲ認メザリキ

一 入浴洗濯等ハ極度ニ制限セラレタルニ依リ極力スコールヲ利用セリ

一 六月十三日衛生講話ヲ行ヒ狭小ニシテ衛生的ニ恵マレザル輸送船中ニ於テ各個人ノ衛生的觀念ノ発揚ト個人ノ保健ニ努メタリ

六 會計經理

一 戰時會計

二 戰時會計

三 戰時會計

四 戰時會計

五 戰時會計

六 戰時會計

七 戰時會計

八 戰時會計

九 戰時會計

十 戰時會計

十一 戰時會計

十二 戰時會計

十三 戰時會計

十四 戰時會計

十五 戰時會計

十六 戰時會計

十七 戰時會計

十八 戰時會計

十九 戰時會計

二十 戰時會計

糧食

生糧

熟糧

飼料

薪炭

薪炭

薪炭

薪炭

薪炭

薪炭

薪炭

薪炭

薪炭

薪炭

薪炭

薪炭

薪炭

薪炭

薪炭

薪炭

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

經費

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

三戰時特別給付

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

四 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品

五 恤兵品



軍機

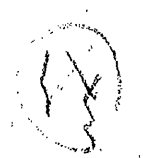
三三三三三三三三三三

月一日

昭和十九年七月一日  
至昭和十九年七月一日

第三三五設營隊戰時日誌

第三三五設營隊



一 作戰經過圖  
 二 戰報  
 三 參令  
 四 參令

(一) 善後事務  
 (二) 主要戰況資料  
 (三) 戰況  
 (四) 戰況

保存數  
 保存數  
 保存數  
 保存數

今 衛 生 理  
 今 衛 生 理

作戰經過概要  
 昭和十九年七月  
 第二一五設營隊

七九	七八	七七	七六	七五	七四	七三	七二	七一	日	
(西澤丸)	大	バ	ダ				西澤丸	航路中	所在	
曇後晴	曇	晴後曇	晴後曇	晴	晴	晴	曇	晴	天候	
屬附隊艦面方洋平太部中									一 般任務	
									任務別	
一〇九・〇〇〇 噸 一〇・〇〇〇 入港 (ハナシカ) 一 打上陸 パナカン島 築城施設 防備強化			荷揚作業			二・〇〇 噸 荷揚 準備 氷 操			対空対潜警戒配備 〇六・三〇 搭載物件 陸揚用意	
									記	

七 十 一	七 十 二	七 十 三	七 十 四	七 十 五	七 十 六	七 十 七	七 十 八	七 十 九	七 十 十	七 十 一
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

ダ

大バダ  
(羅丸)

晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	曇	晴	晴
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

達南三第

( 同 右 )

空航南菲

<p>彈藥陸揚</p>		<p>新 揚 作 業 築設施設防備強化</p>		<p>○三、○○ 全員陸揚丸運給 第一功空防備 本部ヲ陸揚丸ヨリ、パナカンニ移轉 居住施設普津備</p>		<p>一四、○○ 施設本部長巡視</p>		<p>中部太平洋方面艦隊ヲ第三南遣艦 隊ニ加入</p>		<p>築設施設防備強化</p>	
											<p>工員一名揚陸丸 為敷病死</p>
											<p>方隊形揚陸丸ヲ為 三員一名揚陸丸トシ 送附</p>

七三二	七三十一	七三十九	七三十八	七三十七	七三十六	七三十五	七三十四	七三十三	七三十二
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------

大 八

晴	曇後晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇	曇	晴
---	-----	---	---	---	---	---	---	---	---

(下尾原地壕根別持=十三第) 属耐隊艦

營設速急 設-施事軍上陸又地基

築城施設防備強化		本部(ハナカシヨリ)ハハノニ移轉 居注準備		日課一部変更		總夏戰前配置 第三防生配備		第一營救配備 教育令		築城施設防備強化	

築城施設並工作作業

概要

(1) 航空基地施設

(イ) 陸上航空基地

(一) 附属施設内魚雷調整所

三ヶ所 (一八% 進行)

(2) 防備施設

(1) 對空防備施設

(一) 高角砲彈藥庫

七個 (三五% 進行)

(二) 附属施設内探照灯据付並掩体一ヶ所 (一五% 進行)

(四) 對艦船防備施設

(一) 平射砲台 砲四門据付 (完成)

(3) 防空壕施設

(一) 隧道

延長 一〇七米

掘鑿 五一六立方米

(4) 道路、橋梁、棧橋施設

(一) 道路

延長 四〇〇米

一七〇平方米

(5) 居住及附帯施設

(一) 居住施設

(二) 宿舎

一四四四、五五平方米

(三) 附屬家

九四七五平方米

(四) 附帯施設

(一) 家屋俺体

一ヶ所

二 工事内譯

別紙内譯，通

1368



昭和19年7月1日 至昭和19年7月31日		工事記録					
概要別	工事場名	事項	構造	数量	着手年月日	完成年月日又は 現在出来高割合%	記事
航空基地施設 (陸上航空基地)	ダバオ マテナ 南西方面航空廠	魚雷請整場新設	25型土中式鉄筋 コンクリート造 4.0x3.5x7.0米	1個	19.7.23	15%	
	"	"	2.0x2.0x1.0米	2個	19.7.23	20%	
防備施設 (航空防備施設)	ダバオ 陸上警備隊	砲台広障幕新設	半土中式土中壁式 2.2x2.0x8.0米	6個	19.7.23	50%	
	"	"	25型土中式鉄筋 コンクリート造 4.0x2.0x5.0米	1個	19.7.26	20%	
	ダバオ マテナ	225KVA発電所 探照灯据付並巻体	地下式 9.0x2.5x2.5米	1式	19.7.26	15%	
(空母船泊防備施設)	ダバオ マテナ	150m水深砲台 基礎新設	7.0x7.0x2.0米	4個	19.7.21	19.7.31	
防空壕施設	ダバオ ラハンガイ 第一〇三海軍司令部	火柴類格納隧道 新設	内部木造 2.0x2.0x3.0米	5個	19.7.10	19.7.15	
	"	"	内部木造 2.0x2.0x5.0米	5個	19.7.10	19.7.19	
	ダバオ ササ 南西方面航空廠	火柴類格納隧道 新設	内部木造 3.0x2.5x5.0米	2個	19.7.19	19.7.30	
	ダバオ マテナ	隧道新設	内部木造 2.2x2.0x4.0米	1個	19.7.21	50%	
	ダバオ ササ 第一五三航空隊	"	内部木造 2.4x2.0x6.0米	6個	19.7.27	20%	

概要別	工事場名	事項	構造	数量	着手年月日	完成年月日 現在進捗割合%	記事
道路橋梁柵橋 施設	グバオ マテナ 陸上警備隊	砲台道路新設	市夏 3.0米 延長 300米	300米	19.7.21	19.7.31	
	グバオ サテ 第一五三航空隊	隧道附属道路 新設	市夏 3.0米 延長 300米	300米	19.7.27	30%	
居住及附帯施設 (居住施設)	グバオ バナカン 中島部隊	本部事務所其他 附属建物新設	木造平家	126.3 <sup>平米</sup>	19.7.7	19.7.8	事務所外 4棟
	"	兵舎新設	"	259 <sup>平米</sup>	19.7.13	19.7.18	兵舎 4棟
	"	"	"	259 <sup>平米</sup>	19.7.15	19.7.20	兵舎 4棟
	"	事務所其他附 属建物新設	"	194.4 <sup>平米</sup>	19.7.21	19.7.27	事務所外 4棟
	グバオ バハフ "	本部事務所其他 附属建物移設	木造二階家	436.6 <sup>平米</sup>	19.7.22	19.7.31	事務所外 4棟
	グバオ バナカン "	病舎新設	木造平家	81 <sup>平米</sup>	19.7.24	19.7.27	1棟
	グバオ バハフ "	本部兵舎其他附 属建物移設	木造平家	183 <sup>平米</sup>	19.7.28	19.7.30	兵舎 4棟
(附帯施設)	グバオ サニタ 第一〇三海軍病院	建物全体	リーフ積 0.5x2.0x1.5米	950米	19.7.19	19.7.24	

1370





遜者

(一) 下官及及其他員數表

類別	員數	合計
下士官	九	九
兵	五	一四
員	八	二二
計	七	二九
計	一〇	三九
計	四	四三
計	九	五二
計	二〇	七二
計	三〇	一〇二
計	四〇	一四二
計	五〇	一九二
計	六〇	二五二
計	七〇	三二二
計	八〇	四〇二
計	九〇	四九二
計	一〇〇	五九二
計	一一〇	七〇二
計	一二〇	八二二
計	一三〇	九五二
計	一四〇	一〇九二
計	一五〇	一二四二
計	一六〇	一三九二
計	一七〇	一五五二
計	一八〇	一七一二
計	一九〇	一八八二
計	二〇〇	二〇五二
計	二一〇	二二三
計	二二〇	二四三
計	二三〇	二五八
計	二四〇	二七三
計	二五〇	二八八
計	二六〇	三〇三
計	二七〇	三一八
計	二八〇	三三三
計	二九〇	三四八
計	三〇〇	三六三
計	三一〇	三八三
計	三二〇	四〇三
計	三三〇	四二三
計	三四〇	四四三
計	三五〇	四六三
計	三六〇	四八三
計	三七〇	五〇三
計	三八〇	五二三
計	三九〇	五四三
計	四〇〇	五六三
計	四一〇	五八三
計	四二〇	六〇三
計	四三〇	六二三
計	四四〇	六四三
計	四五〇	六六三
計	四六〇	六八三
計	四七〇	七〇三
計	四八〇	七二三
計	四九〇	七四三
計	五〇〇	七六三
計	五一〇	七八三
計	五二〇	八〇三
計	五三〇	八二三
計	五四〇	八四三
計	五五〇	八六三
計	五六〇	八八三
計	五七〇	九〇三
計	五八〇	九二三
計	五九〇	九四三
計	六〇〇	九六三
計	六一〇	九八三
計	六二〇	一〇〇三
計	六三〇	一〇二三
計	六四〇	一〇四三
計	六五〇	一〇六三
計	六六〇	一〇八三
計	六七〇	一〇九九
計	六八〇	一一一三
計	六九〇	一一三三
計	七〇〇	一一五三
計	七一〇	一一七三
計	七二〇	一二一三
計	七三〇	一二三三
計	七四〇	一二五三
計	七五〇	一二七三
計	七六〇	一二九三
計	七七〇	一三一三
計	七八〇	一三三三
計	七九〇	一三五三
計	八〇〇	一三七三
計	八一〇	一三九三
計	八二〇	一四一三
計	八三〇	一四三三
計	八四〇	一四五三
計	八五〇	一四七三
計	八六〇	一四九三
計	八七〇	一五一三
計	八八〇	一五三三
計	八九〇	一五五三
計	九〇〇	一五七三
計	九一〇	一五九三
計	九二〇	一六一三
計	九三〇	一六三三
計	九四〇	一六五三
計	九五〇	一六七三
計	九六〇	一六九三
計	九七〇	一七一三
計	九八〇	一七三三
計	九九〇	一七五三
計	一〇〇〇	一七七三

内ハ及入録示ス

遜道 職官 下 國 男  
 司 職官 手 半 由 重 次 郎

一 (三) 工員職種別員数表

職名	職員	記録員	土工員	土工員	土工員	自運員	機運員	木工員	左官員
員数	一八	五四六	二九	七〇	一三	八六	一三	一三	一三
職名	石工員	隧道員	旋盤員	仕上員	鍛冶員	板金員	電気員		
員数	六	一三	一	七	五	六	七		
職名	煉瓦員	烹炊員	潜水員	潜水補助員	熔接員	水道員	機械修理員		
員数	三	二四	二	三	二	三	九		
職名	機械組立員	鉄工員	アスファルト上員	記録員	製図員	鉄道隧道隊	合計		
員数	二三	三	一	七	七	一六	九三		

(117)

第一、與、動  
 一日、本、參、謀、總、長、及、參、謀、各、佐、孫、越、道、廣、輔、外、三、五、名、里、孫、  
 六日、海、軍、中、尉、着、任  
 七日、員、一、名、病、死、(鐵、砲、死)  
 八日、員、入、院、患、者、四、名、吳、海、軍、施、設、部、内、地、斬、傷、

<p>三 令達報出口</p>	<p>發元 日 時 度 宛日 通報時</p>	<p>海軍省 海軍省 海軍省 海軍省</p>	<p>海軍省 海軍省 海軍省 海軍省</p>	<p>海軍省 海軍省 海軍省 海軍省</p>	<p>海軍省 海軍省 海軍省 海軍省</p>
<p>令達報出口專</p>	<p>定期考課表 往達 特型運貨船 送件 添損 郵便符號 開件 照會 郵便物回送 開件 添損 機密非島南部 命令 往達 開件 照會 開件 添損</p>	<p>海軍省 海軍省 海軍省 海軍省</p>	<p>海軍省 海軍省 海軍省 海軍省</p>	<p>海軍省 海軍省 海軍省 海軍省</p>	<p>海軍省 海軍省 海軍省 海軍省</p>
<p>種別</p>	<p>文書</p>	<p>文書</p>	<p>文書</p>	<p>文書</p>	<p>無線</p>



<p>一八日一八三〇          本三特別根探地味          司令官</p>	<p>一八日一二四三          本三特別根探地味          司令官</p>	<p>一三日一九〇一          本三特別根探地味          司令官</p>	<p>二日〇五二〇          本三特別根探地味          司令官</p>
<p>一八日〇六三〇          本三特別根探地味          司令官</p>	<p>一八日一三一五          本三特別根探地味          司令官</p>	<p>一三日二〇一五          本三特別根探地味          司令官</p>	<p>二日〇二二〇          本三特別根探地味          司令官</p>
<p>本三特別根探地味          司令官</p>	<p>本三特別根探地味          司令官</p>	<p>本三特別根探地味          司令官</p>	<p>本三特別根探地味          司令官</p>
<p>本三特別根探地味          司令官</p>	<p>本三特別根探地味          司令官</p>	<p>本三特別根探地味          司令官</p>	<p>本三特別根探地味          司令官</p>

四、參 考

(一) 主要兵器需品ノ保有数

品名	稱呼	数量	記事	品名	稱呼	数量	記事
三八式小銃	挺	二〇〇		陸式拳銃	"	一八	
九式七糎七機銃	"	二		磚帶電話器	組	三	
鉄兜	個	一〇三七		喇叭	"	一	
校眼鏡	"	四		六零特型運貨機	隻	六	
九式馬防毒面	個	一一〇〇					

(二) 主要設營資材保有數

品名	貨物自動車	起重機付貨物自動車	自動三輪車	撒水車	牽引車	貨物自動車	乘用車	四輪驅動トヨタ	空氣壓縮機車	附隨車
稱呼	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
數量	一四	二	四	一	二	二	二	二	二	一
記事							大型 小型			
品名	側車	鑿井機車	濾水車	瓦斯倫機關車	製材機車	軋正機	押均機	空氣壓縮機	混和機	碎石機
稱呼	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
數量	三	一	一	二	一	三	二	二	二	二
記事										

1379

品	捲揚機	抗打機	五呎旋盤	製氷機	穿孔機	鑿岩機	渦巻唧筒	両頭研磨機	ロータリーホニア	アセチレン瓦斯 發生機	交流發電機	護膜輪手車
名稱呼	個	個	個	個	個	個	個	個	個	組	個	個
數量記	二	一	一	一	一	一七	二	一	二	一	三	一〇〇
事												
品	天幕	軌條										
名稱呼	組	米										
數量記	八〇	五六五〇										
事												

1380

## 七月 醫務衛生

軍醫中尉淺井清本月十六日着任

七月十五日比島ダバオニ上陸シ今日假治療所ヲ設ケ診療ヲ開始セ

リ

受診患者ハ八十九名(総員ノ約九%)ニシテ衛生狀況概ネ良好ナ  
リキ

七月下旬ニ至リデング熱患者十名発生シ蔓延ノ傾向ヲ認ム、他ニ  
流行病風土病ナシ

一 七月十七日腸阻塞ニテ一名死亡セリ

一 七月二十日肺結核一名胸膜炎一名脚氣二名計四名病院船天應丸ニ  
送院セリ

六、會計經理

陸戰準備第一作業(三)於此搭載物件

(1) 被服 防暑服及防風靴各一三〇

(2) 糧食生糧品 一三二五五五五

(3) 糧食用品 特子五五五五五

(4) 衛生用品 衛生用品

(5) 支費 臨時軍事費 三五八〇四三三

(6) 下士官及隊給與海軍陸軍部 二家族渡開始

(7) 三員之月分増給送七目的給料増給合計額中より三十圓

(8) 現地日本人渡上ノ渡額 吳海軍施設部 二家族渡開始

(9) 十五日比島心才上陸 付海軍戰時特別給支規則第一條ニ依リ

司則第一表 増率開始

昭和十九年官費減額ノ一 旅費停止